

至 誠



小美玉市立小川南中学校 学校だより
NO. 30 令和元年12月23日 発行

教育目標 これからの時代を切り拓く たくましい生徒の育成

キーワード 至 誠 ～ 精一杯 心をこめて ていねいに ～



2学期を振り返って

各学年の代表生徒の発表【終業式】

話し合うことの大切さ

1年 石川 優

2学期には私たち1年生にとって初めての体育祭とあしのめ祭がありました。私はこの大きな行事に取り組む中で学んだことがあります。それは「話し合うことの大切さ」です。

体育祭ではクラス対抗で背わたりを行いました。練習ではみんなの息がなかなか合わず、良いタイムが出ませんでした。それでも、何度も何度も練習を重ねたり、どうすれば速くゴールできるか話し合ったりしたことで、本番では1位を取ることができました。

あしのめ祭では私は看板係になり、ステージ上の横看板のデザイン、制作を行いました。放課後に何度も集まり、飾りをつくったり、飾りの位置を決めたりしました。私は吹奏楽部員としてステージ発表で演奏する曲の練習もあったので、毎日とても忙しかったです。クラスの合唱では、ソプラノパートのパートリーダーを務めました。私がソプラノパートのみんなをまとめることができるのか少し不安でしたが、みんなが練習に協力してくれたり、良くなるための工夫や息を吸うタイミングなどを話し合ったりしたことで、他のパートにつられることなく歌えるようになり、本番では金賞を取ることができました。

2つの行事で良い結果が出せたのは「みんなで話し合うこと」ができたからだと思います。たとえ上手い場面であっても、あきらめずにみんなで話し合い、改善することで良い結果につながることを2つの行事から学ぶことができました。

3学期に向けて

2年 小野 葉

2学期に達成することができずにこれから頑張りたいことが3つあります。

1つ目は部活です。2学期には新人戦がありました。中央地区大会1回戦突破を目標に練習してきましたが、足を引っ張ったらどうしようと思う不安な気持ちと大きな大会という慣れない環境での緊張で、自分の力を出し切ることができませんでした。悔しい思いをしたことを忘れず、3学期からの練習ではメンタルを強くすることを意識していきたいです。

2つ目は生徒会活動です。生徒会活動は思っていた以上に大変なことがたくさんありました。部活動に参加できなかったり、覚えることがなかなか覚えられなかったり苦戦することの連続でした。それでも、部活

の仲間や生徒会のメンバーがサポートしてくれたおかげであしのめ祭も成功させることができました。これからも私をサポートしてくれる人に感謝しながら、生徒会活動において進んで行動できるようにしたいです。

3つ目は勉強です。私は今年の夏休みに職場体験がありました。私は職場体験を通して働くことの大切さや将来になりたい職業について考えました。そして、自分の進路を考える中で勉強が大切であることを改めて思いました。しかし、自分の思いと反対に手を抜いてしまう自分がいて結果を残すことができませんでした。3学期は目標点数を超えられるよう、ワークなどを使って復習をしっかりやりたいと思います。

私は2学期に経験した悔しさをバネにして、部活動や生徒会活動そして勉強をより頑張り、充実した3学期を過ごせるようにしたいです。

2学期を振り返って

3年 幡谷 俊太郎

僕が2学期頑張ったことは2つあります。

1つ目はあしのめ祭です。僕はパートリーダーとモニュメント係を引き受けました。パートリーダーでは男子をまとめるのがとても大変でした。最初の頃は自分勝手な人が多く、注意してもすぐふざけてしまうので、自分でも「もうやりたくない」と思ったこともありました。また、男子の人数が少ないので音色を上げるのがとても難しかったです。それでも、本番が近づくとみんなが真剣にやり始めて、当日は練習以上の合唱をすることができました。次にモニュメント係です。この係で一番大変だったのは、クロージングセレモニーで使うモニュメント作りでした。各クラスの代表者がそれぞれ案を出し合いました。先生方の協力もあり満足のいくモニュメントを作ることができました。

2つ目は勉強です。来月には私立高校の受験が控えているので希望する高校に合格できるよう毎日の勉強を頑張りました。特に数学は問題集を繰り返して、分からなかったところは先生や友達に教えてもらいました。家庭学習では最低3時間は勉強するようにしました。社会や理科の用語を覚えることを中心に行いました。その結果少しずつできるようになり、点数も上がってきました。このまま自分の目標が達成できるように努力し続けようと思います。

県芸術祭県展入選者

◇書写の部

1年 寺澤 ゆりな 2年 今川 実花

◇絵画・デザインの部

1年 寺澤 ゆりな 1年 櫻井 響

2年 幡谷 真希